

# 腸閉塞の手術治療を受けた 患者さんへのお願い

## 【過去の治療データの調査研究への使用のお願い】

池上総合病院外科では「非壊死性絞扼性腸閉塞の画像診断と予後：急性腹症診療ガイドライン改訂の準備と人工知能を用いた新規診断法の開発」という臨床研究を行っております。この研究の目的は、腸管が壊死する前の絞扼性腸閉塞（非壊死性絞扼性腸閉塞）の診断法を開発することです。そのため、過去（2017年1月から2021年12月迄）に当院又は共同研究機関で絞扼性腸閉塞の手術治療を受けられた患者さんを研究の対象とし、そのカルテ等の治療データを使用させていただきます。

### ○研究・調査機関

研究期間 臨床研究承認日 ～ 2025年3月31日まで

対象調査期間 2017年1月1日 ～ 2021年12月31日まで

- 今回の研究の対象は、これまでに絞扼性腸閉塞の手術治療を受けられた患者さんのカルテ、CT画像等です。
- 過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。
- 使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。
- 調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公開されることはなく、個人情報は守られます。
- 調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は池上総合病院に帰属し、患者さんには帰属しません。

今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡ください。

また、同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

### 【問い合わせ先】

池上総合病院 外科

研究責任者： 伊藤 慎吾

TEL：03-3752-3151(代) FAX：03-3752-2612(代)

2024年4月23日

池上総合病院